

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな 経済フラッシュ

(日本6月景気ウォッチャー調査)

2019/7/8

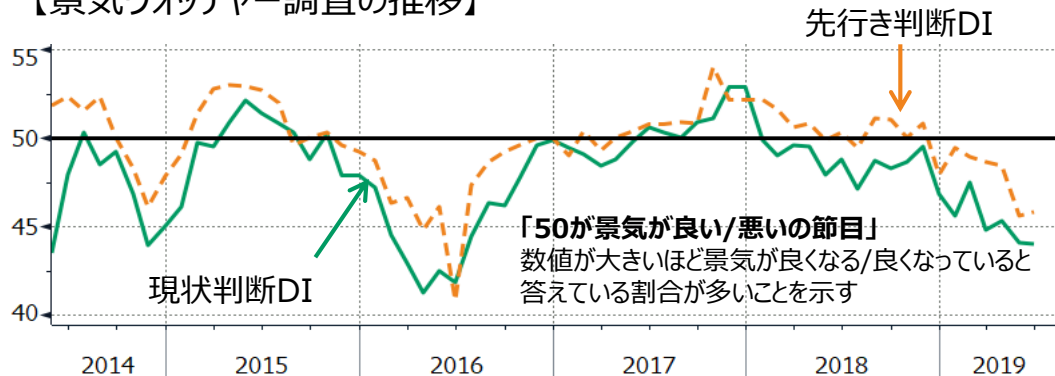
りそなホールディングス 市場企画部

〇概況

- ◆ 6月景気ウォッチャー調査、現状の基調判断は据え置かれた
- ◆ 現状判断DIは低下、先行き判断DIは上昇
- ◆ 現状は米中貿易摩擦による悪影響のコメントがみられ、先行きは消費増税を意識したコメントが目立つ

- ✓ 景気の実況に対する判断DIは前月から0.1ポイント低下の44.0と2か月連続で低下した。家計動向関連DIは低下、企業動向関連DIは横ばい、雇用関連DIは上昇した。
- ✓ 2～3か月先の景気の先行きに対する判断DIは45.8と前月から上昇した。
- ✓ 6月の景気ウォッチャーの見方は、「このところ回復に弱さがみられる。先行きについては、海外情勢等に対する懸念がみられる。」とまとめられた。
- ✓ 現状では、「国内の物量に大きな変化はないが、日中間の輸出入の件数が10%ほど落ち込んでいる。米中貿易摩擦並びに中国の景気の影響と思われる」（東海＝輸送業）や「米中貿易摩擦の影響により、一部事業について中止ないし遅れが生じている。一方で、国内単独ビジネスや半導体では、車載関連の引き合いが依然として強い」（九州＝電気機械器具製造業）などのコメントがみられた。先行きについては「軽減税率もあり、消費税引上げ前の駆け込み需要はなく、消費税引上げ後は消費が落ち込む」（中国＝スーパー）などのコメントがみられた。

【景気ウォッチャー調査の推移】



【景気の実況判断DI(季節調整済)】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	前月差
合計	45.6	47.5	44.8	45.3	44.1	44.0	▲0.1
家計動向関連	44.6	47.1	44.2	44.7	44.1	43.6	▲0.5
小売関連	42.5	45.8	43.5	43.6	43.4	43.8	+0.4
飲食関連	44.2	45.2	42.4	42.3	40.7	43.0	+2.3
サービス関連	48.5	49.9	45.6	47.5	47.2	43.7	▲3.5
住宅関連	47.3	49.3	46.7	44.7	41.3	41.7	+0.4
企業動向関連	46.6	46.9	44.9	46.0	43.5	43.5	+0.0
製造業	43.4	44.8	41.9	44.9	42.9	44.3	+1.4
非製造業	49.4	48.8	47.2	47.2	44.5	42.8	▲1.7
雇用関連	49.9	50.7	48.4	47.8	44.9	48.1	+3.2

【景気の先行き判断DI(季節調整済)】

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	前月差
合計	49.4	48.9	48.6	48.4	45.6	45.8	+0.2
家計動向関連	50.0	48.5	48.6	48.8	46.1	46.2	+0.1
小売関連	49.6	47.4	48.8	49.7	46.8	47.3	+0.5
飲食関連	49.7	46.3	44.7	47.5	45.0	45.7	+0.7
サービス関連	51.0	51.4	50.3	48.5	45.9	44.9	▲1.0
住宅関連	48.9	47.5	43.7	43.5	42.0	43.9	+1.9
企業動向関連	46.8	48.7	47.7	47.3	44.0	44.0	+0.0
製造業	45.2	49.9	47.8	46.7	42.6	42.7	+0.1
非製造業	48.0	48.1	47.7	47.9	45.1	44.8	▲0.3
雇用関連	51.3	52.3	49.9	47.4	45.7	46.4	+0.7

【出所】内閣府、IN情報センター

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。